

令和4年度 徳島県相談支援専門員協会 総会・研修会

令和4年 6月25日（土）10：00～

ふれあい健康館

2階 第4会議室

1 開 会・あいさつ（9：45～9：50）

徳島県相談支援専門員協会 代表 堀本孝博

2 研修（9：50～10：50）

「地域で活かす“社会福祉法人すいせい”の取り組み」

講師：社会福祉法人すいせい 就労継続支援B型 cafe iiyo

管理者・サービス管理責任者 高木 陽平 氏

－休憩（10分）－

3 徳島県保健福祉部障がい福祉課より 実施予定の新事業について【説明】

（11：00～11：20）

4 総会（11：25～12：00）

- 議長選出

- 議 事

第一号議案 令和3年度事業報告について

第二号議案 令和3年度決算報告、監査報告について

第三号議案 次期徳島県相談支援専門員協会役員選任について

第四号議案 令和4年度事業計画（案）について

第五号議案 令和4年度予算（案）について

そ の 他

終了予定（12：00）

※進行により時間は前後する可能性がありますので予めご了承ください。

※会場の都合もあり12時には退出出来るように、ご協力をよろしくお願いします。

地域で活かす“社会福祉法人すいせい” の取り組み

社会福祉法人すいせい

高木 陽平

今日の内容



- 社会福祉法人すいせいについて【法人概要】
- なぜ地域支援を行おうと思ったか【P】
- 地域支援の実際【D・C】
- 今後の活動について【A】

活動拠点

- 神戸市垂水区を中心に、神戸市西区・明石市・西宮市等で活動
- 【神戸市人口】 約152万人(垂水区 約21万人)
- 【神戸市障害者手帳所持者数】 約11万人
身体 69.6% 療育 14.6% 精神 15.8%

*1)令和元年度神戸市資料より



法人概要

社会福祉法人
すいせい

通所事業

☑地域活動支援センター
ハーモニー垂水

☑就労継続支援B型事業所
cafe iiyo

☑就労継続支援B型事業所
ワークス垂水

☑就労移行支援事業所
Free-biz

☑就労移行支援事業所
EnTry

☑就労移行支援事業所
JOBridge

☑就労移行支援事業所
CASTビジネスアカデミー

相談（委託） 事業

☑たるみみなみ障害者
相談支援センター

☑しごとサポート西部

☑神戸市発達障害者
西部相談窓口

☑ひきこもり就労支援

☑兵庫県大学ネットワーク事業

法人事業

☑学生キャリアサポート事業
+U

☑ほっとかへんネットたるみ
（垂水区社会福祉法人連絡協議会）

☑地域支援活動
（社会的孤立者と地域社会を繋ぐ）

なぜ地域支援を行おうと思ったか



- 法人の使命「生きづらさ・働きづらさを感じている方々の力になる」
- 「孤独であること」これが一番辛いことなのは・・・
- 子育てがしにくい社会、子どもや若者が生きづらい社会に未来を感じない

なぜ地域支援を行おうと思ったか



「社会的孤立者」と「地域・社会」を繋ぐ

- 「社会的に孤立されている方」が、サードプレイス（家や職場とは違った心地の良い3番目の居場所）として、社会に一步踏み出すコミュニティ作り

なぜ地域支援を行おうと思ったか



【当時感じていた課題】

- 既存の相談窓口は心理的ハードルが高い(のでは?)
⇒後ろ指をさされない、様々な世代・立場の方々が来店しやすいカフェ
- 相談したい、誰かの力を借りたい人ほど、声をあげにくい(のでは?)
⇒ワークショップを通じて、相談しても良いし、しなくても良い機会を提供
- 福祉側が(善意から)一方通行になりがち(なのでは?)
⇒困っていること、力を貸してほしいことをオープン。賛同者の力を借りる
- 届いてほしい方々へ情報が届いていない(のでは?)
⇒SNS等を通じて、一般の方へこそ知ってもらう

cafe iiyo の雰囲気



FOLLOW
ME ♪



@cafe iiyo

cafe iiyoの概要



- 障害者(利用者)の活動内容は、「接客・調理」と「内職(クッキー袋へのシール貼り)」「畑の耕作」「イベントの補助」等

+

- ひきこもり(+家族)、ひとり親世帯、子育て世代、グレーゾーンの方等が、「地域や社会・情報」と繋がるプラットフォームを実施。

地域支援の実際①



- 地域支援活動
(社会的孤立者と地域社会を繋ぐ)

プラットフォーム作りの例

- 古民家のペンキ塗り
- ドライフラワーのスワッグ作り
- ベビーマッサージ
- アロママルシェ
- パステルアート
- ドライヘッドスパ
- 筆耕教室
- ひきこもり不登校家族教室
- 畑での野菜作り
- 食料支援（仲介）
- 発達障害の「理解と支援」NW



with 社会福祉協議会



with 児童館

 **こども店長プロジェクト** 
かわいい小学生の店長が接客します♡

日時: 7月10日(土) 10:00~15:30
場所: Cafeiiyo(垂水区陸ノ町7-16)

  **商品はコチラ!**

愛垂児童館 × Cafeiiyo



with 神戸市(行政)

子育て世帯への食を通じたつながり支援事業



新型コロナウイルス感染症の影響で

生活が厳しい子育て世帯に
食糧品をお届けします。



食品などを
通じて
「安心感」
「繋がり」を



with 地域の子育て支援団体



cafe iiyo

不登校やひきこもりの子どもに対する、
家族による効果的な介入技法プログラム

ひきこもり・不登校の方の 家族教室



今の日本の教育制度や社会では、

一度「みんなと同じように」から外れてしまうと、なかなか戻りづらかったり、

自分らしく生きづらく、結果ひきこもりにならざるを得ない方も多くいらっしゃるかと思います。

自宅にひきこもりがちな生活を送られている方や不登校の方が、

再度社会との繋がりが持てるよう、

まずはご家族の方の負担が軽減され、

健康的な日常生活を取り戻せることを目指して

プログラムを開催致します。

毎月 第4

木
曜日

10:00~
12:00

※第4木曜日が祝日の場合は
第5木曜日に開催

プログラム内容

- 第1回 6月24日(木) 「ひきこもり」についての理解
- 第2回 7月29日(木) 暴力など問題行動の対応
- 第3回 8月26日(木) コミュニケーションスキルの改善
- 第4回 9月30日(木) 本人と家族との距離感
- 第5回 10月28日(木) 望ましい行動への動機づけ
- 第6回 11月25日(木) 社会とのつながりをもつ



ひきこもりは、社会生活を行う上で自分の身を守るために形成された行動習慣といえます。その習慣を変えていくには、安定した長期にわたる働きかけが不可欠です。

特効薬はないため、適切な理解とアプローチを知っていただき、効果的な関わりを持っていただけるよう、一緒に学んでいけたらと思っています。



with 医療・教育機関



You are invited to our

こども食堂

2022.6.18 (Sat.) 12:00-14:00

対象: お子様のいるご家庭 (定員: 15名)

場所: cafeliyo (神戸市垂水区陸ノ町7-16)

参加費: こども無料、おとな500円

※アレルギーには対応しておりません



BEST SERVICES

- お昼ごはんの提供
- 地域、育児の情報入手の場
- 楽しいイベント、プレゼントあり

HAVE A GOOD DAY

※写真はイメージです



お昼ごはんの提供

自然あふれるお店の中で、ゆっくりお昼ごはんが食べられます。



地域、育児の情報入手の場

こども、親どうしの交流や、育児に関する情報入手の場をご提供します。



くじ引きなどのイベント

こどもが喜ぶイベント開催や、プレゼントもあります。

with 支援団体



with 垂水商店街



企業連携



- 【WIN－WINの関係作り】

障害者、ひきこもりの方等の「就労の機会」をコーディネート

- 「超短時間雇用」の活用

東京大学先端科学研究センター近藤先生が提唱した就労モデル
東大・神戸市・すいせいとの共同事業として、神戸地域で実施

- 週20時間未満の雇用

- 職務が明確

- 就労継続支援B型事業所との利用併用可（一定の要件あり）

企業連携



【事例紹介】

- ハートネットTVでの放映分をご覧ください

①企業側へのアプローチ

②ワーカーの実際の様子

企業連携



【意識したこと】

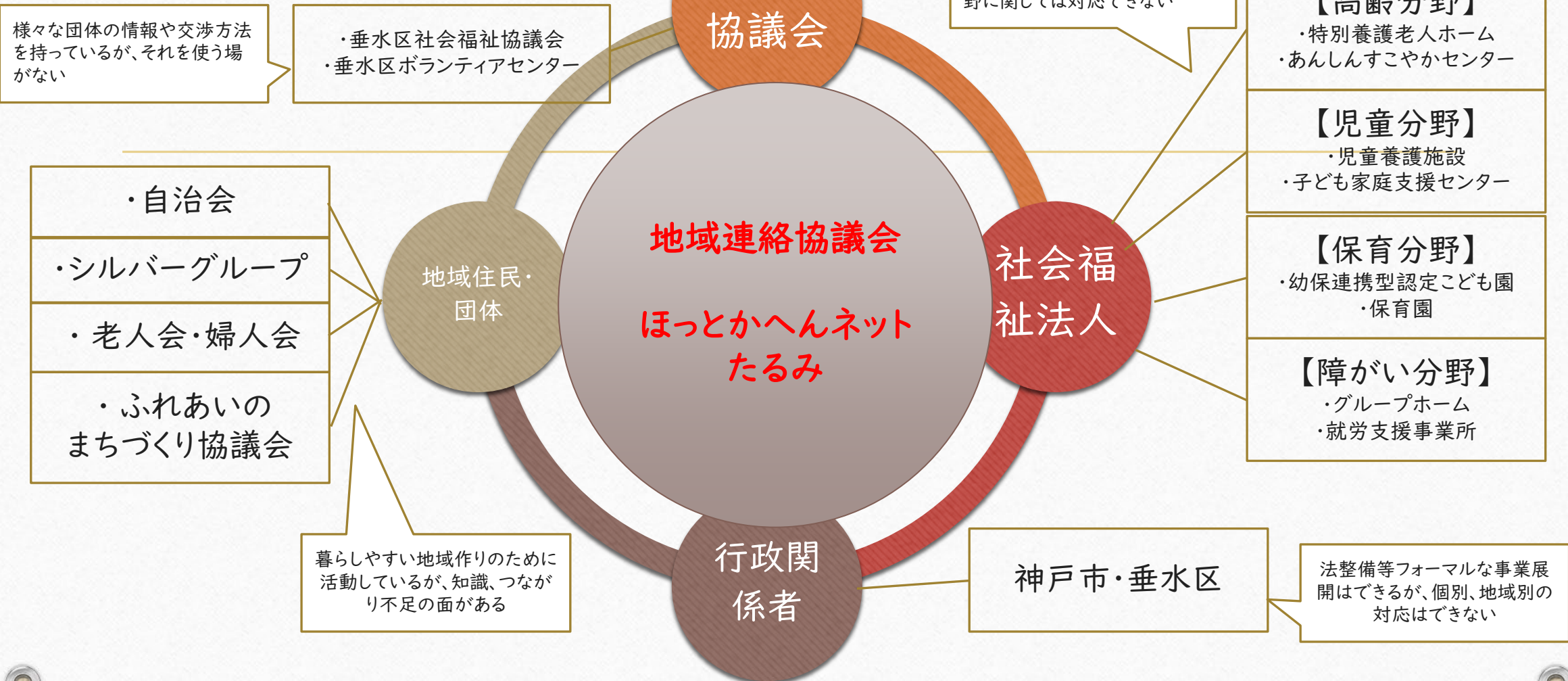
- 一緒に汗をかく、同じ釜の飯を食べる関係性
- 仕事の切り出し方
 - ①店長等、その立場の方でなくても出来る定型業務
 - ②「いつかやりたい」と思っている仕事
- ワーカー（働く人）の得意不得意を見極める

地域支援の実際②



- ほっとかへんネットたるみ
(垂水区社会福祉法人連絡協議会)

地域連絡協議会とは・・・



それぞれが抱えている課題や特性を共有し、つなぐ

災害復興住宅での具体的活動①

- 災害復興住宅ベルデ名谷住宅「暮らしについてのアンケート」の実施（平成26年度 垂水区・社協）

災害復興住宅「神戸市営ベルデ名谷」（総戸数980戸）において、入居から約17年が経過し、入居者の高齢化が進む中で生活実態を把握することを目的とし、全戸対象とした個別訪問によるアンケート調査実施

- 「ベルデ名谷 住民の方との検討会」平成27年7月

☆社会福祉法人連絡協議会を住民の方に知ってもらう場

☆住民の方から生活課題について直接話を聞かせてもらう場

- 課題解決のためのワークショップ

「住民の方との検討会」にて聞き取った課題や問題を題材に、課題解決に向けた具体的手法について、実務者会議でのワークショップを実施

緻密なアンケートと丁寧なワークショップ

災害復興住宅での具体的活動②

ふれあいオープン喫茶＋（プラス）

- 毎月第3土曜日13時から15時
- 目的：地域住民の居場所づくりとして、ニーズ・課題を探るため
- 内容：施設開放と喫茶提供、社会福祉法人によるプログラムの開催
- 主催：垂水区社会福祉法人連絡協議会
- 協賛：垂水区社会福祉協議会

地域住民の声

- ここはゆっくり話ができるからいい。
- 「大丈夫?」「気をつけて」など、声をかけてほしい。
- がんばって来るから、やめないで続けてほしい。
- 家にいたら話す相手がないから、ここであった人（住民）と話をするのが楽しい。
- 引っ越してきたばかりで地域のことがわからない時に、新しい友人が出来たので良かった。
- 私らのことでいろんな人が関わってくれるのが嬉しい。
- 最近、近所の子を叱れるようになった。

法人連携によるメリット

- マンパワーをかけられるので、規模の大きな地域貢献が出来る。
- 様々な人の知識・経験が混ざるため、アイデアが生まれやすい。
- 顔が見えることで日々の業務で連携が取れるようになる。
- ソーシャルワークの視点とマインドが育つ。

最後に（三方良し）



- **利用者（障害者・ひきこもり当事者等）**

地域との接点が増えたことで、「分かりやすく役に立てている感（自己肯定感）」を持たれるようになった + 利用者家族の安心感にも繋がる

- **法人**

福祉関係以外の人や団体から声をかけてもらえるようになった（今までにはなかった地域との繋がりが増えた）

- **社会**

個々に持っている力を活かし、お互いに助け合う文化が醸成され、また老若男女・立場等問わず、活躍できる方・就労者が増える。

⇒孤立化の予防に繋がり、幸福度が上がる。納税者が増える。

ソーシャルワークとは、「社会や個人の課題や構造に対して、普遍的方法を持って働きかける活動」と仮定した場合、我々は、制度がなくても（ないからこそ）チャレンジしていくことが求められていると思っています。

その活動のなかで、必要なことはきっと後から制度化され公的支援として広く活用されることを期待しながら、私たちはこれからもチャレンジしていきたいと思っています。

令和4年度 ヤングケアラー・障がいサポート事業

1 事業の目的

障がいのある方のなかには、適切な障がい福祉サービス等を受けていないことにより、その家族である子ども等に、過度な家事や幼い子ども達への世話などの負担が生じている場合がある。

本事業では、障がい福祉分野における「ヤングケアラー」に対する支援につなげるため、適切なサービス等を受けていない障がいのある方に対して、調査員が聞き取りにより、サービスを受けていない理由、必要な障がい福祉サービスや支援等についてきめ細やかな実態調査を行う。

2 事業の概要

○実態調査の実施

- ・相談支援専門員が関わっている障がい者の家庭のうち「ヤングケアラー」に該当すると思われる子ども等のいる家庭数及び、その家庭が必要とする障がい福祉サービスや、その他の支援等、それらのサービスや支援等を受けていない理由等について、実態把握のための調査を行い、支援に向けた課題の整理を行う。

- ・「ヤングケアラー」の認識は、相談支援専門員ごとに捉え方が異なり、判断が難しいとの声もあることから、適宜関係機関との意見交換会や専門家からのアドバイスを得ることで「ヤングケアラー」に対する認識の統一と調査のスキルアップを図る。

○専門職員向けの「ヤングケアラー」研修（こども未来応援室）の受講

3 事業費

委託料 3, 415千円

あなたと あなたの家族を 守りたい

『ヤングケアラー』という言葉を知ったことがありますか。

大人の代わりに家族の介護やきょうだいの世話をする、18歳未満の子どもをいいます。

(ヤングケアラーのイメージ)



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のあるきょうだいの世話や見守りをしている



目を離せない家族の見守りや声かけなどの気づかいをしている



日本語が第一言語でない家族や障がいのある家族のために通訳をしている



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている



アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている

©一般社団法人日本ケアラー連盟 / illustration : Izumi Shiga

家族のお手伝いや大切な家族の世話をすることは素晴らしいことです。

家族も周りの大人もきっと感謝の気持ちでいっぱいです。

でも、

- ☑ 家に居る家族が心配で、授業中もろれおかり考えてしまう
- ☑ 毎日、きょうだいの世話で、クラブ活動を休みがち・・・
- ☑ 友達には話していないけど、うちの中の家事はみんな私がやっていて、クタクタ・・・

など、したいと思っていることができないときや
困ったことがあれば、誰かに話してください。

ヤングケアラー相談窓口
裏面記載



厚生労働省ホームページ
(ヤングケアラーについて)

～あなたの力になりたいと思っている人は、たくさんいます～
まずは、家族や先生、友達など周りの人に話してみましょう

ヤングケアラー相談窓口

● こども家庭支援センターひかり

相談ができる電話番号 088-666-2211
相談電話ができる時間 午前9時～午後7時
相談メールアドレス jidohome@md.pikara.ne.jp

緊急の場合は24時間
受け付けています。

● 子ども何でもダイヤル

相談ができる電話番号 088-635-0303
相談電話ができる時間 午後1時～午後6時（12/29～1/3を除く毎日）

● 児童相談所相談専用ダイヤル

0120-189-783（いちはやく・おなやみを）

● 24時間子供SOSダイヤル

0120-0-78310（無料）

● こころとからだのサポートセンター

088-672-5200（月～金曜日 午前9時～午後5時）

ただし、土曜日・日曜日・国民の祝日及び年末年始を除く

● みんなの人権110番（法務局）

0570-003-110（月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分）

ただし、土曜日・日曜日・国民の祝日及び年末年始を除く

● 子どもの人権110番（法務局）

0120-007-110（月～金曜日 午前8時30分～午後5時15分）

ただし、土曜日・日曜日・国民の祝日及び年末年始を除く

● 市町村の相談窓口

市町村担当課	電話番号
徳島市子ども健康課	088-621-5122
鳴門市 女性子ども支援センター	088-684-1408
小松島市児童福祉課	0885-32-2114
阿南市こども課 こども相談室	0884-22-1677
吉野川市子育て支援課 子ども相談室	0883-22-2267
阿波市子育て支援課	0883-36-6813
美馬市 子どもすこやか課	0883-52-5606
三好市子育て支援課	0883-72-7666
勝浦町福祉課	0885-42-1502
上勝町住民課	0885-46-0111
佐那河内村健康福祉課	088-679-2971
石井町子育て支援課	088-674-1623

市町村担当課	電話番号
神山町健康福祉課	088-676-1114
那賀町すこやか子育て課	0884-62-1150
牟岐町住民福祉課	0884-72-3416
美波町福祉課	0884-77-3614
海陽町福祉人権課	0884-73-4313
松茂町福祉課	088-699-8713
北島町子育て支援施設 K o t i (コティ)	088-678-6161
藍住町こども家庭支援室	088-637-3107
板野町住民課	088-672-5984
上板町民生児童課	088-694-6811
つるぎ町福祉課	0883-62-3116
東みよし町福祉課	0883-82-6306

<このチラシに関するお問合せ先>

徳島県未来創生文化部次世代育成・青少年課
こども未来応援室 電話：088-621-2180

令和3年度 徳島県相談支援専門員協会事業報告

■総括

本年度も新型コロナウイルス感染症の影響は止まることを知らず、ソーシャルディスタンスに沿う形で社会全体が自粛や抑制を余儀なくされました。障がい者やその家族を取り巻く環境も例外でなく、多くの方が先の見えない不安と戸惑いの中で、思い通りにならない生活を強いられ窮屈な状態にありました。

このようなコロナ禍にあっての事業活動ですが、一昨年に行った「在宅障がい者等に対する安否確認等支援事業」で培った感染対策の知識や技術を生かし、ニーズ対応や課題解決に向けて能動的な動きに繋がりました。多様なノウハウや手法の集積や共有についても圏域の連携と結束が図られ、情報機器や回線を駆使してのネットワークの構築も進みました。

また、徳島県より受託している「障がい者虐待防止・権利擁護研修」をオンデマンド配信形式で開催したことも挙げられます。従来行ってきた集合・対面方式での研修は、先の状況が見えず開催自体が危ぶまれる状況も想定されました。結果的に第6波に見舞われ感染者数が増大する中にあっても開催することができ、参加者数は例年を上回りました。内容的にもクリエイティブで洗練された映像と構成となり、非常に高い評価を得たところです。コロナ禍にあって安心・安全の研修会スタイルとして有効性が実証されました。

課題としては、グループワークによる演習課程が未実施となるため、これに代わるべくカリキュラム材料を検討していく必要があります。

協会の機能充実と強化、安定した運営を目指して取り組んでいる組織の改編ですが、「事業活動委員会」「研修委員会」「総務委員会」の設置により、役割の分担化と責任の明確化も進みました。協会員として必要な知識及び技術の向上を図るとともに、専門職として必要とされる能力の習得・向上を図り、相談支援専門員相互の情報交換、連携強化にも役立っています。

協会活動として、県をはじめとする各方面からの調査研究への協力や、委託・独自研修会の開催や勉強会への講師派遣等を行うことにより、職能団体としての存在と地位向上は確実に図れています。これも一重に会員各位の格段の努力と弛まない取り組みの賜ものであると感じています。

また、県の障がい者施策に影響のある主要な会合への出席や、各種委員会メンバーにも多数の方が選出されていることは、協会としても揺るぎない財産の蓄積であると考えています。

人材育成面においては、今年度刊行された『徳島県相談支援専門員人材育成ビジョン』が障がい者の地域生活支援の一層の推進に向け、質の高い相談支援を実践するために必要な事柄や大切にすべき価値観、持ち合わせ知識・技術・実践力等が網羅されており、相談支援専門員必携のバイブルとして有効活用が期待されています。

平成18年に施行された障害者自立支援法において、相談支援事業の担い手として相談支援専門員が位置付けられました。この制度がこれほど、障がい者や関係機関の方々に周知され、身近なもの

になった背景には我々相談支援専門員の存在を抜きにして語ることはできません。「地域共生」の進む現況下にあって、求められる役割や活動領域はますます広まりを見せ、障がい者が地域で暮らせる社会、自立と共生の社会を目指した相談支援活動の強化が求められています。

現在実施されている新たなカリキュラムによる相談支援従事者研修や主任相談支援専門員養成研修体系は、相談支援専門員として資質の向上のみならず、将来を見据えた地域の要としての存在が期待されているものと受け止めます。

協会としても、これらの専門性と資質の向上等を見据えた新たな研修体系の成果を確認しながら、今後の在り方等について議論し意見集約を行い、適切な情報を発信していく必要があると考えています。

地域の支援体制の中核をなす存在として、今後も多機関連携・協働を通して地域で暮らす障がい者の福祉向上のため、『繋ぐそして拓く』専門職集団として力を結集して取り組んで参ります。

これからのウイズコロナ時代を見据え、コロナと共存していく社会が求められる中、私たちの相談支援活動におけるケアマネジメントの在り方や総合的で効果的なサービスの提供について、協会として新しい発想や取り組み、行動様式等を発信していけたらと考えています。

1、日本相談支援専門員協会との連携と協力

調査研究等を通じて障害者福祉の課題を顕在化させ国に提言等を行うために活動をしている日本相談支援専門員協会「政策委員会」に事務局が所属し活動に協力しました。

オンライン会議（全体会4回、チーム別会議4回）

- ・令和3年度報酬改定の理解促進及び効果の検証
- ・指定相談支援事業所を増やすための取り組みの検討
- ・相談支援事業の面白さなどの言語化
- ・基幹相談支援センター（全国研修）の企画運営
- ・特定相談支援事業所連携についての検証 等

2、令和3年度受託研修会等の企画・実施

◆令和3年度 徳島県障がい者虐待防止・権利擁護事業の開催実施

県より下記の研修事業について、委託実施についての協力依頼があり、本協会が企画運営し、共同開催により実施しました。（令和3年11月より準備開始）

今年度はコロナ禍であり実施についてはこれまでにない「オンデマンド方式」を採用し取り組みました。

配信期間：令和4年3月7日（月）10時～3月21日（月）17時迄

案 内：徳島県相談支援専門員協会 HP 内にて

申込者数：254 事業所 434 名

内 容

<共通講義>

「障害者虐待防止法について」

徳島県保健福祉部 障がい福祉課 在宅サービス指導担当 主任主事 櫻間 季希 氏

<分野別講義>

「障がい者の尊厳に気付く」

R3 年度国研修参加指導者 障害者支援施設シーズ 岸本 穂高 氏 / 浜田 義仁 氏

3、独自の研修会等の企画・実施

◆令和3年度 徳島県相談支援専門員協会スキルアップ研修（事前）

日 時：令和4年1月22日（土）13：00～17：00（ZOOMによるオンライン）

内 容：ipad、goodnote の活用方法及びサービス等利用計画・モニタリングの事例検討方法

講 師：一般社団法人ソラティオ 代表理事 岡部 正文 氏

参加者：主任相談支援専門員（会員）

◆令和3年度 徳島県相談支援専門員協会スキルアップ研修

みんなで事例検討会～モヤッと事例を解消しよう～

日 時：令和4年2月26日（土）9：30～11：30（ZOOMによるオンライン）

内 容：「他者との違いから学ぶ」機会を前提とし、提供される事例（児童・身体・知的）ごとにグループに分かれた検討会。

講 師：協会所属の主任相談支援専門員

参加者：協会会員12名

4、役員会の実施

本協会の運営のあり方や活動方針についての協議を行うため理事会の開催や、各種受託研修等の検討のため役員会を実施しました。

第1回役員会・総会の実施

日 時：令和3年6月23日（水）13：00～（オンライン）

議 事：総会の開催・事業計画について

第2回役員会の実施

日 時：令和3年8月7日（土）9：00～

場 所：藍住町（総合文化ホール）

議 事：総会について

※その他必要に応じ随時、メール・FAX・電話等で役員との連絡調整を実施しました。

5、その他

①徳島県相談支援専門員協会へ各関係機関からの派遣依頼

- ・徳島市自立支援協議会委員への推薦（徳島市障害福祉課より依頼）
堀本代表を委員として推薦（令和3年4月1日～令和5年3月31日迄）
- ・特別支援学級運営充実検討委員会への就任依頼（徳島県教育委員会特別支援教育課より依頼）
松下副代表への依頼（令和4年2月1日～令和4年3月31日迄）
- ・徳島県立鴨島支援学校学校運営協議会への参画依頼（徳島県立鴨島支援学校より依頼）
事務局長への依頼（令和3年4月1日～令和4年3月31日迄）

②令和3年度会員について

会員数は下記のとおりです。

年度	正会員数	昨年度対数
令和3年度	78名	+9

令和3年度 資金収支決算書

(白) 令和3年4月1日～(至) 令和4年3月31日

収入の部

徳島県相談支援専門員協会

科目	予算額	決算額	増減	備考
会費収入				
会費収入	120,000	156,000	36,000	2,000円*78名分
事業収入				
委託事業費収入		800,000	△ 800,000	県虐待防止研修
受取利息配当金収入				
預金受取利息配当金収入	5	20	15	
寄付金収入				
寄付金収入	0	2,004	2,004	
雑収入				
雑収入	0	0	0	
経常収入合計(1)	120,005	958,024	△ 805,981	

支出の部

科目	予算額	決算額	増減	備考
事務費支出	156,916	219,887	△ 62,971	
諸謝金	20,000	50,000	△ 30,000	総会／協会研修等講師謝礼等
旅費交通費	60,000	23,400	36,600	四国主任研修運営参加
消耗品費	5,000	75,316	△ 70,316	タブレットペン (6)、アプリ (6)、印鑑
印刷製本費	10,000	210	9,790	資料コピー
通信運搬費	1,260	28,870	△ 27,610	ZOOM、郵便
業務委託費	27,456	27,456	0	サーバー委託
会議費	10,000	0	10,000	
賃借料	10,000	11,690	△ 1,690	総会会場費
手数料	3,000	1,370	1,630	振込手数料
諸会費	0	1,375	△ 1,375	阿波銀行カード
租税公課	200	200	0	印紙
管理費	10,000	0	10,000	事務局管理運営
事業費支出	0	800,000	△ 800,000	
諸謝金	0	306,500	△ 306,500	講師謝礼・活動委託費等
旅費交通費	0	15,530	△ 15,530	打合せ等旅費
管理・保守費	0	48,400	△ 48,400	研修申込・サイト管理等
印刷製本費	0	81,184	△ 81,184	案内状印刷・封入作業等
通信運搬費	0	79,136	△ 79,136	切手
会議費	0	5,108	△ 5,108	打合せお茶代等
業務委託費	0	103,201	△ 103,201	配信プラットフォーム利用料
消耗品費	0	6,061	△ 6,061	動画データ等保存用SSD
賃借料	0	143,000	△ 143,000	配信動画撮影用機材一式
手数料	0	880	△ 880	振込手数料等
雑費	0	11,000	△ 11,000	DVD作成 (2セット)
経常支出合計(2)	27,000	1,019,887	△ 862,971	
経常活動収支差額(3)=(1)-(2)	93,005	△ 61,863	56,990	

予備費(4)	0	0	0	
当期収支差額(5)=(3)-(4)	93,005	△ 61,863	31,142	
前期末支払資金残高(6)	2,713,472	2,713,472	0	
当期末支払資金残高(7)=(5)+(6)	2,806,477	2,651,609	△ 154,868	

会 計 監 査 報 告

徳島県相談支援専門員協会

代 表 堀 本 孝 博 殿

令和3年度 会計監査を執行したところ、事務処理は正確かつ公正であった
ことを認めます

令和4年 6 月 20 日

徳島県相談支援専門員協会

監 事 工藤 秀雄 

監 事 久米 見子 

次期徳島県相談支援専門員協会役員選出について

現在の執行体制が令和４年６月３０日で任期満了を迎えるため、総会において次期（令和４年７月１日～令和６年６月３０日迄）執行体制について協議・承認を得たい。

＜現役員体制＞任期＝令和２年７月１日～令和４年６月３０日 迄

代 表	堀本 孝博	愛育会地域生活総合支援センター
副代長	島 義雄（南部）	徳島赤十字ひのみね総合療育センター
	田岡 泰典（西部）	相談支援センター イノセント
	松下 義雄（東部）	障がい者生活支援センター凌雲
会 計	楠 綾	障がい者生活支援センター凌雲
	小林 日登美	徳島赤十字ひのみね総合療育センター
監 事	工藤 秀雄	中央広域障がい者生活支援センターはくちょう
	久米川 晃子	地域活動支援センターことじ
事務局	名西郡障がい者基幹相談支援センター（事務局長 川島／松田）	

＜次期役員体制＞任期＝令和４年７月１日～令和６年６月３０日迄

代 表	堀本 孝博	愛育会地域生活総合支援センター
副代長	島 義雄（南部）	徳島赤十字ひのみね総合療育センター
	田岡 泰典（西部）	相談支援センター イノセント
	松下 義雄（東部）	社会福祉法人 Carillon
会 計	楠 綾	障がい者生活支援センター凌雲
	小林 日登美	徳島赤十字ひのみね総合療育センター
監 事	工藤 秀雄	中央広域障がい者生活支援センターはくちょう
	久米川 晃子	地域活動支援センターことじ
事務局	名西郡障がい者基幹相談支援センター（事務局長 川島／事務局員 松田）	

令和4年度 徳島県相談支援専門員協会事業計画（案）

活動方針

新型コロナウイルス感染症の流行による、社会状況の変化から3年が過ぎようとしています。昨年春からの、ワクチン接種によるものか、やや減少傾向に転じているとはいえ、感染者数などに対する報道は連日続いています。

この長期化による経済や生活への影響は大きく、加えてロシアによるウクライナ侵略も重なり、生活費の高騰及びDVや虐待などの権利侵害の潜在化・深刻化など様々な福祉的な課題が指摘されているところです。

さて当協会発足から13年を迎え、各関係機関との連携による、各種事業の実施や独自の事業について協会員等の協力により、社会的な評価を受けていると思えます。

会員の皆様方には、これらの社会情勢の変化や社会活動への変化に対し、障がいのある方々だけに限らず、多くの方々の生活上の様々な課題へのご尽力をいただいていると思え、今後に於いても会員の皆様方と共に福祉的課題に向かい合いたいと考えています。

今年度に於きましても、当協会は、関係機関との連携の下、障害のある方・ない方も地域社会でその人らしく生き生きとした暮らしを実現できる地域づくりを進めるべく、協会員の育成や資質向上及び組織力の向上を図るための活動を進めてまいります。

<主な活動>

1、日本相談支援専門員協会との連携と協力

- 日本相談支援専門員協会からの要請がある各種調査などに協力し、国への要望や改革の一助にしていきたいと考えています。
 - 日本相談支援専門員協会「政策委員会」への参画

全国協会からの要請を受けR3年度より参画中。機会に合わせ、会員へ意見等の募集を行いながら中央へ現状を届けられたらと考えています。

2、情報提供・共有への取組み等会員支援

- 情報取得が図れるよう当協会のホームページを運用していきます。
- 登録会員の皆様に障がい福祉関係、研修等の情報提供をメールにて配信していきます。
 - 徳島県相談支援専門員協会のメールアドレスを新しく設定しました。
toku.senmon.k@gmail.com
- 協会HPの活用を協会員にしていただけるように運営していきます。（掲載して欲しい情報などがある場合事務局にご相談ください）
- 登録会員の方への支援を行うため、必要・要請に応じ、相談の受付や協会役員の地域派遣などを行い、会員の方々や事業所の一助となれるように協力していきます。（事務局にご相談ください）

3、協会組織の活性化への取り組み

事務局で行われていた各種協会の対応を委員会として活動していきます。

※会員の方々と所属してご協力いただける方を募集毎年度募集します。

- 研修委員会：協会主催の研修の企画・運営に関すること。（所属希望会員募集）
- 事業活動委員会：委託事業等の実施・運営に関すること。（所属希望会員募集）
- 総務委員会：協会活動の庶務・広報に関すること。（役員が運営）

4、研修会等の企画・実施

①感染状況をみながら活動に取り組んでいきます。

- ・スキルアップ研修会の実施・・・「第2回みんなで事例検討会」
- ・その他必要な研修の企画・実施（随時）

②他団体からの、組織への参画や研修実施等様々な要望に応じ、相談支援専門員協会の持つノウハウを活用しての発言や、研修については企画～実施までを計画し、講師派遣を行うなど、積極的に取り組んでいきます。

③国研修への会員派遣などを通じ、研修実施の際の企画運営に生かします。

5、他団体・関係機関との連携や協力等

- 障がい福祉関係団体との連携を図りながら支援の普及啓発に努めつつ、必要に応じ関係機関への協力にも取り組みます。
- 四国ブロック交流会への参画
 - 四国4県の県担当者や相談支援専門員協会等との相互の交流を通じて、相談支援の充実が図れるよう意見交換等を行っていきます。

6、その他

- 四国ブロック主任相談支援専門員養成研修への参加

主任相談支援専門員の養成研修を四国ブロックで行うようになり、研修への参画について徳島県より要請を受け、協会員である主任相談支援専門員をメンバーとして研修運営に携わっています。
- 機器の利用について

昨年度事業を活用し機器を購入したので、協会会員には貸し出しを行うようにします。

・iPad：圏域ごとに以下の事業所にありますのでご相談下さい。

東部圏域	凌雲（1）・はくちょう（1）・ことじ（1）
西部圏域	イノセント（1）・はくあい（1）
南部圏域	ひのみね（1）

・他（事務局保管）

ビデオカメラ、三脚、プロジェクター、スクリーン

※貸し出しを希望される場合は所定の用紙に記入し申し込みしてください。

※機器の受け取りは事務局（iPadは各事業所）で行います。

（貸し出し時に郵送等の対応は出来ません）

- オンラインの活用について

R3 年度にオンラインシステム「ZOOM」を利用出来るように契約しました。

協会員に対してこのシステムを活用できるようにしたいと考えていますので、利用を検討したい会員は事務局へご相談ください。

令和4年度 資金収支予算書（案）

（自）令和4年4月1日～（至）令和5年3月31日

収入の部

徳島県相談支援専門員協会

科目	R3年度予算額	当初予算額	増減	備考
会費収入				
会費収入	120,000	150,000	30,000	2000円×75名
事業収入				
事業費収入	0	0	0	
	0	0	0	
	0	0	0	
受取利息配当金収入				
積立預金受取利息配当金収入	8	8	0	
寄付金収入				
寄付金収入	0	0	0	
経常収入合計(1)	120,008	150,008	30,000	

支出の部

科目	R3年度予算額	当初予算額	増減	備考
事務費支出	156,916	146,916	△ 10,000	
諸謝金	20,000	20,000	0	協会研修等講師謝礼等
旅費交通費	60,000	50,000	△ 10,000	四国主任研修運営参加等
消耗品費	5,000	5,000	0	
印刷製本費	10,000	10,000	0	資料印刷
通信運搬費	1,260	1,260	0	切手代等
業務委託費	27,456	27,456	0	サーバ-委託
会議費	10,000	10,000	0	
賃借料	10,000	10,000	0	会場借上げ費用
手数料	3,000	3,000	0	振込手数料等
租税公課	200	200	0	印紙
管理費	10,000	10,000	0	事務局管理運営
事業費支出	0	0	0	
諸謝金	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
研修費	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
通信運搬費	0	0	0	
会議費	0	0	0	
賃借料	0	0	0	
手数料	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
経常支出合計(2)	156,916	146,916	△ 10,000	
経常活動収支差額(3)=(1)-(2)	△ 36,908	3,092	40,000	
予備費(4)	0	0	0	
当期収支差額(5)=(3)-(4)	△ 36,908	3,092	40,000	
前期末支払資金残高(6)	2,713,472	2,651,609	△ 61,863	
当期末支払資金残高(7)=(5)+(6)	2,676,564	2,654,701	△ 21,863	